

未来のとつとりをみんなで考えよう

みなさんの意見が  
くらしを変えるよ

# 子どもミーティング

みんなで楽しく  
アイデアを出し合おう!

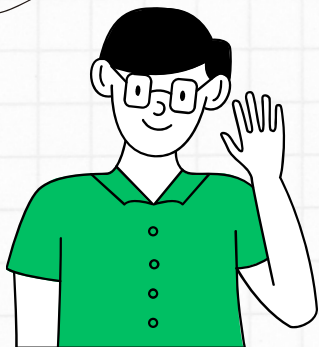
## 参加者募集!!

### 8.11日 9.1日 9.29日

各日10:00~15:30

### てとてつなぐん家~で開催!

くわしくはうら面を見てね



## 子どもミーティングとは?



- ・さまざまな年代の子どもが集まり、子どもどうしてテーマを決め、学校や社会がよくなるアイデアを一緒に考えていきます。
- ・みなさんの意見を県の新しい事業に取り入れていたり、発表する機会をつくったりします。
- ・みなさんの力が未来の鳥取県をかえていきます!

## 定員

20名程度

## 募集対象

小学4年生~6年生、中学生、高校生

## 日程

8月11日(日)、9月1日(日)、9月29日(日)

## 申込方法

右の申込フォームに必要事項  
を入力の上申込ください。

申込締切 7月28日(日)



▲申込フォーム

## ミーティングの流れ



8/11(日) 10:00~15:30

01 テーマを決める

02 アイデアをまとめるまでの手順を  
きめる

03 テーマについてみなさんが困っている  
こと、問題点を話し合う

9/1(日) 10:00~15:30

04 問題を解決するためのアイデアを  
出し合う・情報を集める

05 情報を整理する・より良いアイデアを  
話し合う

9/29(日) 10:00~15:30

06 アイデア・意見をまとめる

※3日間ともお昼ご飯とおやつが付きます

※3日間に分けて進めますので、できるだけ3日間とも参加してください。

## ミーティングのルール



- ・思っていることを伝えていいよ。  
意見は人と違っていい、違って当たり前!
- ・自分のことばでゆっくり伝えればいいよ。
- ・意見を出しあうことを楽しもう!
- ・話したくないときは発言しなくても大丈夫。
- ・みんなが話せるよう協力しよう!



お問合せ

鳥取県子ども家庭部子育て王国課

主催 鳥取県

TEL:0857-26-7148

FAX:0857-26-7863

Email:kosodate@pref.tottori.lg.jp

# どの子もその子らしく〜生きる力を〜

家庭でも学校でもないもう一つの居場所、te to te ~つなぐん家~。  
te to te は、特別なスケジュールがあるわけではありませんが、  
日常の中で、子ども達を子どもとしてではなく、対、人としてただひたすら向き合い、昭和時  
代に育てられた私たちが、日常の中で教えてもらったこと、いただいた愛情を子ども達に受け  
継ぎ伝えています。

伝えていくことを明確に表現するのであれば知育、徳育、食育、才育といえるでしょう。  
県産材を活用した木育をベースとして「知育」「徳育」「食育」「才育」を大切に、基本的な生  
活習慣、自己肯定感、自己効力感、生きる力を育み、自立を目指しています。  
これが te to te 流の子どもサポートです。

te to te が願うことは、ただ一つ。  
「どの子もその子らしく笑顔で生き抜いてほしい」

te to te では、地域コミュニティで子育てをすることをモットーとしています。令和時代の地  
域コミュニティを皆様と共に築き、その絆を深め、子ども達を皆様と一緒に大切に育てていき  
たいと考えています。  
子ども達が「やっぱり鳥取が好き」と思える地域でありますように。  
そして、いつか te to te ~つなぐん家~を卒業した子ども達がこの地域で活躍し今度は皆  
様のお役に立てる日が来ることを心から願ひ、地域の宝である「子ども」のサポートにこれか  
らも努力をいたします。精一杯の力を尽くしてまいります。

一般社団法人つなぐプロジェクト

所在地：〒683-0812  
米子市角盤町1-60-7  
電話：0859-57-8830  
Web：https://tsunagu-project.com/  
Email：info@tsunagu-project.com



家に帰ると  
一人ぼっち

友達といっしょに遊べる

いつもお腹が  
空いている

温かいご飯が食べられる

いっしょに宿題ができる

「おかえり / te to te ~つなぐん家~  
鳥取県産の木材が  
子ども達の  
止まり木となる

やりたいことや  
夢がない

チャレンジできる機会がある

勉強のやり方が  
わからない

規則正しい生活が送れる

寝る時間も  
起きる時間も  
バラバラ

子ども  
第三の  
居場所



困難に直面する子どもたちが  
安心して過ごせる居場所を、日本全国に。